

社会保障制度のこれから

国の役割、自治体の役割

昨年春以来、全国各地で「地方創生」が進められていますが、地域社会を取り巻く現状は少子高齢化と人口減、産業衰退に伴う雇用縮小、農業の後継者不足など、人間らしい暮らしが脅かされています。特に子ども、若者、高齢者の日常生活を支える医療、介護、住宅、雇用など生活保障を基本に据えた政策転換が急がれます。今回は、人づくりの中核とした本来あるべき地方創生、課題が多い船出となる「マイナンバー制度」、地域政策と福祉政策の両面から地域包括ケアと生活保障の再編、そして介護保険制度見直しのポイントと現場からの報告です。

とき **2015/10/30(金)～31(土)**

ところ 婦選会館 最寄駅: JR線/代々木駅北口、新宿駅南口下車徒歩約7分 道順はセンターHP参照
小田急線/南新宿駅下車徒歩約3分 地下鉄都営新宿線・大江戸線/新宿駅下車A1 徒歩約3分
対象・定員 自治体議会議員及びその支援者、テーマに関心のある人(主に女性)約40名(受付先着順)

プログラム

第1日 10月30日(金)

- 13:00～13:15 ガイダンス・主催者あいさつ
- 13:15～15:15 地方創生の課題 NPO 法人ローカル・グランドデザイン理事 坂本 誠氏
- 15:30～17:00 マイナンバー制度—市民と自治体にどうかかわるのか? 弁護士 出口かおり氏
- 17:20～18:30 懇親会(自由参加)

第2日 10月31日(土)

- 10:00～12:00 生活保障システムの転換と地域包括ケア 信州大学教授 井上信宏氏
- 13:00～14:40 介護保険制度の現状とこれから 市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰 小竹雅子氏
- 14:50～16:15 現場からの報告とディスカッション 社会福祉士、介護支援専門員 渡辺 恵氏

参加費 ■16,000円 (現職議員以外の方は8,000円) 懇親会参加費は別途2,100円

備考 ▼参加希望者は**10月23日(金)まで**に、①参加費の払込み、②裏面の申込用紙の送付をお願いします。

お払込みが遅れる場合は必ずご一報ください。

[振込み先] 郵便振替 口座番号 00170-0-561022 加入者名 (公財)市川房枝記念会女性と政治センター

▼原則2日間通してのお申込みを優先し、席に余裕があれば1日だけの参加もお受けします。

▼納入後の参加費はお返しできません。ご欠席の場合は代理の方にご出席いただけます。もしくは1年以内の他のフォーラムに振り替えてご出席いただけます。

▼お申込み、お問い合わせは下記まで。▼講師の都合などにより変更がある場合はご了承ください。

主催：公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館 〒151-0053

電話 03-3370-0238 FAX 03-5388-4633

E-mail fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp URL <http://www.ichikawa-fusae.or.jp>

市川房枝政治参画フォーラム 2015：社会保障制度のこれから

講師プロフィール



坂本 誠(さかもと まこと)氏

1975 年高知県生まれ。東京大学法学部、同大学院工学系研究科社会基盤工学専攻、2007 年同大学大学院農学生命科学研究科農業資源経済学専攻単位取得退学。(財)とっとり政策総合研究センター、(独)農研機構農村工学研究所・全国町村会を経て 2015 年より NPO 法人ローカル・グランドデザイン理事。博士(農学)。農山村地域の持続発展策、道州制・市町村合併・地域自治組織など地方自治制度に関する研究を行う。論文「『地方創生』における協同組合の役割」(協同組合経営研究誌(650)2015)ほか。



出口かおり(でぐち かおり)氏

1975 年富山県高岡市生まれ。1998 年早稲田大学法学部卒業。2000 年早稲田大学大学院法学研究科公法学専攻(憲法)修了情報公開制度について研究し、全国市民オンブズマン活動などに携わる。2011 年弁護士登録。現在、人権擁護委員会委員(東京弁護士会)、日弁連情報問題対策委員会事務局員など。

井上信宏(いのうえ のぶひろ)氏

東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。1998 年信州大学経済学部着任。研究分野は社会政策(社会保障・社会福祉、生活問題)。社会政策学会、日本社会福祉学会、日本ケアマネジメント学会ほか所属。主な著書「生活保障システムの転換と地域包括ケア」(『地域包括ケアと生活保障の再編』明石書店、2014)、「生活を支える制度の話」(『大学生が出会う経済・経営問題』創成社、2012)、「介護保険制度における『介護の社会化』の陥穽」(『生活保障と支援の社会政策』明石書店、2011)、「地域生活と高齢者介護」(『戦後社会政策論』明石書店、2011)ほか。



小竹雅子(おだけ まさこ)氏

1956 年生まれ。2003 年より NPO「市民福祉情報オフィス・ハスカップ」(<http://haskap.net/>)を主宰。メーリングリスト『市民福祉情報』をインターネットで無料配信(2015 年 9 月現在、836 号まで発行。配信数 1700 件)、介護保険をテーマにセミナー電話相談などを企画。著書『介護情報 Q & A 第 2 版』(2009)、『介護認定』(2009、共著)、『もっと変わる！介護保険』(2014)など(すべて岩波ブックレット)。



渡辺 恵(わたなべ めぐみ)氏

岩手県生まれ。大学卒業後公務員として生活保護の現業員。その後上京し医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員として病院、地域包括支援センターなどで働く。現在居宅介護支援事業所の嘱託としていわゆる困難ケースを中心にケアマネジャーとして働くとともに公的機関の相談員として電話相談を行っている。社会福祉士、精神保健福祉士。日本ケアマネジメント学会会員(認定ケアマネジャー)、日本高齢者虐待防止学会会員。

-----参加申込書-----

ふりがな お名前			
連絡先	住所	(〒)	
	電話	FAX	
	メール		
受講歴	はじめて参加 ・ 前に参加したことがある		
現職議員	自治体名		
	所属会派	党籍 有() ・ 無	
議員以外	活動など()		
参加費	郵便振替 ・ その他()		
払込方法	払込金額	参加費(16,000 円/8,000 円) + 懇親会参加費(2,100 円) = 円 *参加費:現職議員以外は 8,000 円	
参加の きっかけ	議会事務局より ・ 当センターからの案内 ・ 『女性展望』誌上 ・ 当センターHP その他()		

備考(要望など)

FAX 03 - 5388 - 4633